



Wismettac Letter

Business Report

ビジネスレポート 2023.1.1-2023.6.30

世界から世界へ
食産業と消費者のニーズと
ソリューションをつなぐ架け橋に



もっと
知りたい!

西本Wismettacホールディングス

今回は当社グループのサステナビリティに関する考え方をご紹介します

🌐 サステナブル経営の重要課題(マテリアリティ)と取り組み課題

私たち西本Wismettacグループは、食を通じた持続可能な社会の実現に貢献することを目指しております。それに向けた私たちの姿勢を社内外に広く明確に示すため、「サステナビリティ基本方針」を定めました。また、この基本方針に基づき、今後、私たちが長期的に取り組んでいくべき重点施策として、サステナブル経営の重要課題(マテリアリティ)と取り組み課題を設定しています。

ESG	マテリアリティ/取り組み課題	持続可能な開発目標
E 環境 (Environment) 	地球環境への貢献 <ul style="list-style-type: none"> 気候変動の緩和と適応 サーキュラーエコノミー構築への貢献 生物多様性の保全(プラントベースフードなど) 環境配慮型製品の提供 	
	食の安全性と品質の確保 <ul style="list-style-type: none"> 安全な食を提供する能力の持続的向上 	
	食とWell-beingの課題解決 <ul style="list-style-type: none"> 高齢人口増加に対応し、より健康的、QOLの高い生活と病気になりにくい身体力を増進する食の提供 生活様式の変化に対応し、新たな事業機会を生む食のデジタルプラットフォーム等の提供 	
S 社会 (Social) 	多様な人材の活躍 <ul style="list-style-type: none"> ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョンの推進、ワークライフバランスを工夫していきいきと働ける職場環境の提供 サステナブルな事業展開を支えるグローバル人材採用、育成、登用 	
	持続可能な社会構築への貢献 <ul style="list-style-type: none"> 持続可能な地域の開発と支援(農産物栽培への関与など) サプライチェーンマネジメント(人権問題への配慮、CSR調達など) 	
G ガバナンス (Governance) 	ガバナンス、コンプライアンスの強化 <ul style="list-style-type: none"> コーポレートガバナンスの強化 コンプライアンスの徹底 リスクマネジメント、情報管理の充実 	
	食のコンプライアンス体制の持続的向上 <ul style="list-style-type: none"> 地域によって異なる食に関する規制への対応能力の持続的な進化 	

具体的な
取り組み事例

- ①多様な人材の活躍 「健康経営優良法人 2023」(大規模法人部門)3年連続認定
- ②持続可能な社会構築への貢献 2020-2022の3年間でフードバンクへ約1.2億円相当の寄付を実施
- ③食のコンプライアンス体制の持続的向上 フードセーフティ強化・各輸入国の規制に従った商品の流通に向け、グループ全体で対応

株主の皆様へ

株主・投資家の皆様におかれましては、日頃から格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

私達Wismettacグループは、当2023年度において、上場来最高の売上高と利益を計上した前2022年度からの更なる成長を目指して増収増益を掲げ、着実に業績を積み上げてまいりました。この結果、中間期は期初業績予想を上回る結果にて折り返すと共に、通期の業績予想も上方修正する形で締めくくることができました。

私達は、現状に甘んじることなく、以下の成長戦略を柱として、世界に名だたる食のグローバルソリューションカンパニーへの飛躍と進化に向けた成長を加速させてまいります。

1. 既存事業における成長の加速

主力のアジア食グローバル事業をはじめとする既存事業における競争優位性を更に高めるため、現地大手スーパーやレストランチェーン、中食市場等の販路開拓に向けた商品開発力を強化すると共に、サプライチェーンマネジメントの合理化を通じて大幅な費用の削減を図ってまいります。また、強固な財務基盤を維持しながら、潤沢な自己資本および現預金を活用し、積極的なM&A等による事業規模の拡大も目指してまいります。

2. 新規事業創出による成長

当社グループでは、新規事業として、デジタルやフードテック等の新しい技術を活用したソリューション事業の創出にも注力し、積極的な人材投資を進めております。グループの一翼を担う新たな収益の柱とするべく、当該事業の本格稼働や収益化に向けた取り組みを進めてまいります。

3. 青果卸売事業におけるグローバル展開の推進

主軸の国内向け輸入青果卸売事業に加えて、日本の青果物の海外生産および海外販売事業を新たな収益の柱として育成し、青果卸売事業の収益構造の多様化・安定化を図ってまいります。

4. 産学連携等によるメディカルフード事業領域の基盤生成

健康状態に関わらず、誰もが等しく美味しく食べられる食の開発・提供を目指して、大学等との産学連携やIP(知的財産)を活用した事業化を検討してまいります。

これらの戦略を通じて、私達は、当社グループの成長だけでなく、世界の食産業や国際社会の発展に貢献したいと考えております。アジア食や日本の青果物等の世界的な普及等を通じて、世界の人々に「食べること」による新鮮な経験と楽しい日常生活を届けること、そして、食の世界における様々な課題やニーズに対して変革をもたらすソリューションを提供し、そこに携わる人々の幸せと豊かさに貢献すること、これこそが私達が目指していきたい世界であります。

この企業理念を胸に、私達Wismettacグループは、食のグローバルソリューションカンパニーとして、変革を恐れず、他にはない新しい価値を生み出し、専門性をもったプロフェッショナル集団の企業への進化を目指してまいります。

皆様におかれましては、何卒引き続きご支援を賜りたく、心よりお願い申し上げます。

代表取締役会長 CEO 洲崎 良朗

取締役 社長執行役員 COO兼CFO 佐々 祐史

2023年12月期第2四半期までの事業の概況

2023年度第2四半期の業績は、売上高は1,463億円(前年同期比155億円増)、営業利益は57億円(同3億円減)、経常利益は65億円(同0億円増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は44億円(同1億円減)と、好調であった前年同期と同水準の結果となり、中間業績予想の数値を上回りました。

アジア食グローバル事業は、全体的に堅調な販売状況が継続し、北米を中心に好調を維持いたしました。利益面につきましては、商品原価の上昇、インフレ進行やエネルギーコストの上昇等が続く中、引き続き適切かつタイムリーな価格調整の実施に努めた結果、利益率は過去と比較して高水準であった前年同期よりはやや低下したものの、利益額は円安による為替換算影響もあり、増益となりました。

農水産商社事業は、物流の安定化、業務用需要の回復により、主力の輸入青果を中心に比較的順調な出荷が実現できたことから、売上高は国内・海外とも増収となりまし

た。利益面につきましては、価格転嫁に努めましたが、円安等による厳しい事業環境の継続や、主力商材において数量優先の販売施策を行ったこと等により、前年同期比では微増にとどまりました。

バランスシートについては、利益の積上げおよび為替換算の影響もあり、資産・負債ともに増加しました。棚卸資産は13億円増加しておりますが、こちらも為替換算の影響によるもので、実質的には前期末から減少しております。なお、北米における在庫につきましては、昨年6月末のピーク時と比較すると約100億円減少し、現在は概ね適正な在庫水準に戻っております。これらの結果、2023年6月末時点の自己資本比率は、前期末から2ポイント上昇し、42%となりました。引き続き40%以上を維持しており、健全な財政状態にあると認識しております。

2023年度通期連結業績予想修正

2023年2月に公表いたしました通期の連結業績予想は、売上高3,040億円、営業利益、経常利益がいずれも110億円、親会社株主に帰属する当期純利益は73億円でした。

今回、売上高の予想は変更ございませんが、上期の業績、円安継続による増益効果、当社の財務ポジションにおける預金金利の上昇等の影響を勘案し、営業、経常、当期の各利

益の通期予想について、上方修正することといたしました。この結果、修正後の通期業績予想を下図の通り修正しております。

また、今回の修正に伴い、通期業績予想における円ドルの想定為替レートは、1ドル130円から135円に変更しております。

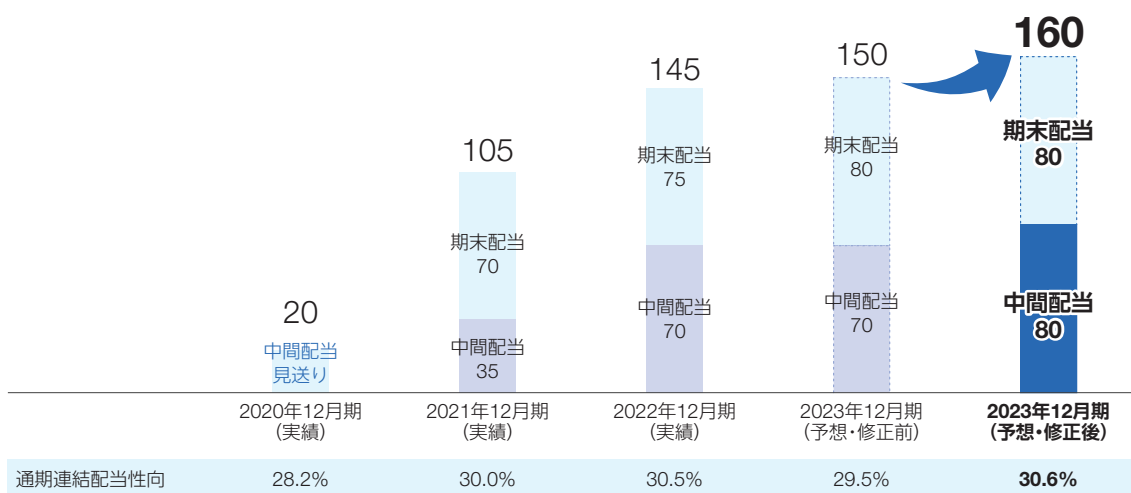
	FY2022		FY2023		修正前
	中間	通期	中間	通期(予想)	
売上高	1,307億円	2,752億円	1,463億円	3,040億円	3,040億円
営業利益	61億円	105億円	57億円	120億円	110億円
経常利益	64億円	108億円	65億円	125億円	110億円
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	45億円	68億円	44億円	75億円	73億円
(期中平均USD為替レート)		(131.43)		(135.00)	(130.00)

株主還元方針と配当金について

当社においては、将来の事業展開と財務体質強化のための内部留保を確保しつつ、安定的な配当を継続して実施することを株主還元の基本方針としております。また、配当性向を重要な指標とし、通期で30%程度の連結配当性向を目安としております。この基本方針および上期の業績を踏ま

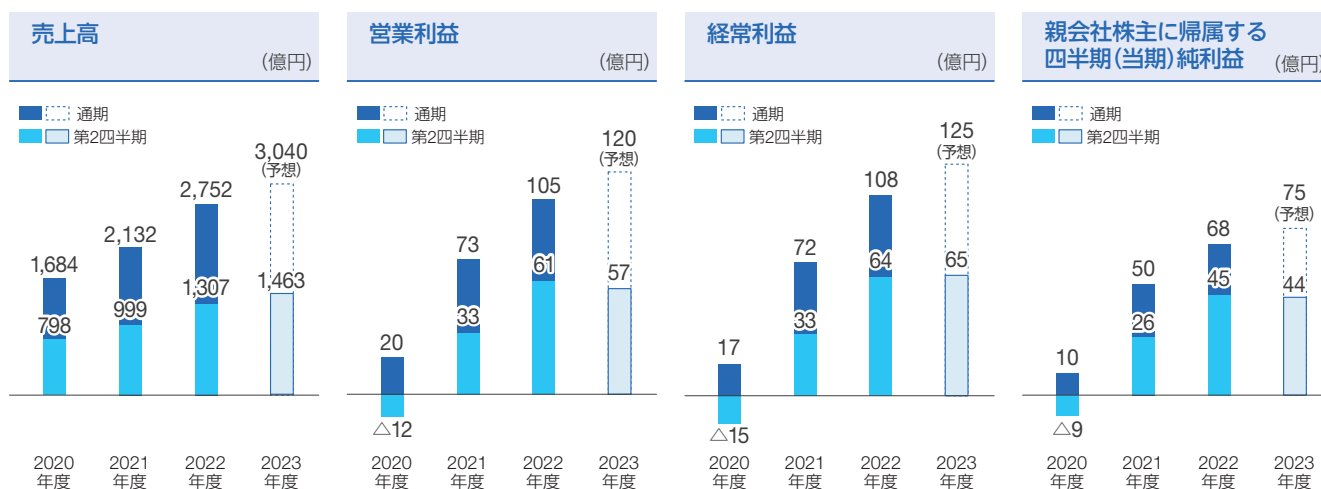
え、中間配当は2023年2月の公表予想の1株当たり70円から10円増配し、中間配当としては上場以来最高の80円に決定いたしました。この結果、期末配当予想80円とあわせて、年間配当予想額は1株当たり160円に増額となります。

1株当たり配当額 (円)



連結財務ハイライト

		2020年度		2021年度		2022年度		2023年度	
		第2四半期	通期	第2四半期	通期	第2四半期	通期	第2四半期	通期(予想)
売上高	(億円)	798	1,684	999	2,132	1,307	2,752	1,463	3,040
営業利益	(億円)	△12	20	33	73	61	105	57	120
経常利益	(億円)	△15	17	33	72	64	108	65	125
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	(億円)	△9	10	26	50	45	68	44	75
純資産	(億円)	496	508	561	599	731	721	810	-
総資産	(億円)	949	1,136	1,245	1,418	1,740	1,792	1,938	-
1株当たり四半期(当期)純利益	(円)	△65.43	70.80	180.26	350.34	313.84	475.15	305.07	522.54
自己資本比率	(%)	52.3	44.4	44.7	41.9	41.7	39.9	41.8	-



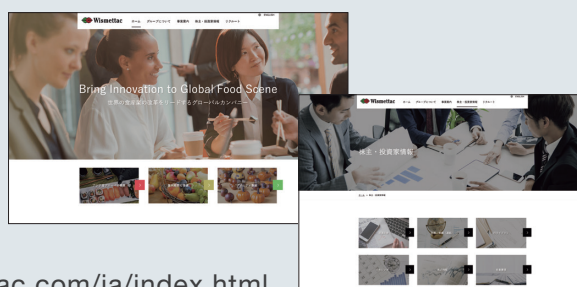
2023年12月期第2四半期 セグメント別の概況

売上高構成比 (%)



ホームページのご案内

当社のホームページでは、事業内容やニュース&トピックス、西本 Wismettacグループの概要についてご紹介しています。また、株主・投資家情報のページでは最新の財務・業績の情報のほか、IRに関するニュース、IRライブラリーなど様々な情報をご提供しています。是非一度ご覧ください。



西本ウィズメタック

検索

<https://www.wismettac.com/ja/index.html>



担当者へ聞く

Wismettac Voice

日本

今回は食に特化したふるさと納税事業「もぐふる™」に関わる担当者へインタビューを行いました。

● 西本Wismettacホールディングス株式会社 | 日本における新規事業をご紹介します

食×デジタル

地域の食を発掘し、日本の食の販路拡大につなげるふるさと納税サイト「もぐふる™」をオープン

新規事業・ふるさと納税サイト「もぐふる™」立ち上げの背景

当社グループは、日本の食市場の縮小が進むにつれ、地域の生産者や事業者に対し、新たな販売網と市場を提供する必要性を感じてまいりました。そこで地域の優れた食品・食材を国内のお客様に届ける方法の一つとして、新規事業開発において、食特化型のふるさと納税事業「もぐふる™」を9月より開始しました。

本事業では、地域の食と魅力を発掘し、背景にあるストーリーや生産者の想いを発信することで、寄附者に「ふるさと」の想いを届けます。また、在留外国人の方にも日本各地の食と魅力を広く伝えるため、翻訳機能を導入予定です。



本サイトURL <https://mogufull.jp/>

「もぐふる™」のオープンを記念して、寄附してくださった方を対象に、最大5万円分のAmazonギフトカードが当たるプレゼントキャンペーン実施中！（実施期間：2023年9月30日まで）



掲載自治体のご紹介（一部）

- 北海道沼田町
- 北海道厚岸町
- 長野県飯綱町
- 愛知県日進市
- 三重県多気町
- 和歌山県湯浅町
- 山口県平生町
- 大分県佐伯市
- 鹿児島県鹿児島市



ふるさと納税プロジェクトリーダー
山崎 智子
(やまざき ともこ)

Q 食の専門商社だからこそできる、「ふるさと納税事業」の強みを教えてください。

110年以上の歴史を持って食の分野で活躍してきた当社は、企画・販売・マーケティングまで、一気通貫で対応できることが、何よりの強みです。当ポータルサイトを運営しながら企画・開発も含めて事業者をサポートするほか、当社の国内外のネットワークを活用し、「ふるさと納税」に限らず新たな販売網を将来的に提供することで、持続可能な社会を目指してまいります。

Q ユーザーとして、在留外国人の方に着目された理由を教えてください。

外国籍の方でも日本で収入があり、所得税や住民税を納めていれば寄附金控除の対象となりますが、外国語に対応しているサイトは多くありません。多言語対応の「もぐふる™」を通じて、外国籍の方にも日本の地域の魅力を知ってもらいたいと考えています。世界に誇れる特産品を通じて日本の魅力を発見でき、地域を応援したい全ての方にとって利用しやすいサイトづくりを目指してまいります。

Q 今後、「もぐふる™」をどのように発展させていきたいですか？

自治体のみならず、生産者や事業者を含む、地域全体の活性化に貢献するプラットフォームにしたいと考えています。今後はふるさと納税に留まらず、「もぐふる™」でご縁のあった事業者の商品を、海外にも広く展開していく予定です。また、「もぐふる™」を通じて当社が頂く収益の一部は、事業者の販路拡大支援、事業者向けの勉強会、地域の子ども食堂への寄附、国内でのグローバル人材育成の推進などに充てることで、社会に還元する仕組みにしていきたいと思っています。

株主優待のご紹介

株主の皆様の日頃のご支援に感謝し、年1回株主優待を実施しております。



株主優待制度の概要

① 対象となる株主様

毎年12月末日現在の当社株主名簿に記載または記録された、当社株式1単元(100株)以上を保有されている株主様

WebサイトURL

<https://www.hello-worldgift.com/>

スマートフォン・携帯電話はこちらからアクセス

★ 初めてご利用の方は会員登録が必要です



② 優待の内容(2022年度)

当社グループが運営する商品購入サイト「NISHIMOTO WORLD GIFT」でご利用いただけるクーポンコード(1クーポンコード=3,000円相当)を記載した優待券を、定時株主総会決議のご通知に同封し、贈呈いたします。

保有単元数(保有株式数)	クーポンコード個数
1～3単元(100株以上400株未満)	1個(3,000円相当)
4～6単元(400株以上700株未満)	2個(6,000円相当)
7単元以上(700株以上)	3個(9,000円相当)

※1回の商品ご購入で、1クーポンコードのみご利用いただけます。



2022年12月末日時点の株主様にご送付しているクーポンコードのご利用期間 **2023年4月～2023年12月末日**

お問合せ先

Wismettacフーズ株式会社ワールドギフトカスタマーサービス

0120-096-810

9:00～17:00
(土日祝、年末年始休業日を除く)

会社概要

社名	西本Wismettacホールディングス株式会社 (英名) Nishimoto Co., Ltd.
創業	1912年5月
本社所在地	東京都中央区日本橋室町三丁目2番1号 日本橋室町三井タワー15階
資本金	2,646,177,532円

役員

代表取締役会長 CEO	洲崎 良朗	社外取締役	新井 一
取締役 社長執行役員 COO兼CFO	佐々 祐史	取締役 (常勤監査等委員)	西川 敏之
取締役 副社長執行役員	新開 裕之	社外取締役 (監査等委員)	能見 公一
取締役	辻川 弘	社外取締役 (監査等委員)	大村 由紀子

国内・海外拠点

〈日本〉

西本Wismettacホールディングス株式会社
 ・東京本社、神戸本店（※登記本店）

Wismettacフーズ株式会社

・東京本社、神戸本店（※登記本店）、大田オフィス、大森オフィス、神戸支店
株式会社プライベートポート

〈北米〉

Wismettac Asian Foods, Inc.

- Los Angeles Office (Corporate Headquarters)、Arizona Office、Atlanta Office、Chicago Office、Dallas Office、Denver Office、Miami Office、Hawaii Office、Houston Office、Las Vegas Office、New York Office、San Diego Office、San Francisco Office、Seattle Office、Washington, DC office、Toronto Office、Vancouver Office、Montreal Office、Orlando Office、Boston Office (Satellite Office)、Sacramento Office (Satellite Office)、Calgary Office (Satellite Office)、Ohio Office (Satellite Office)、Raleigh Office (Satellite Office)

〈アジア〉

Wismettacフーズ株式会社

- バンコク駐在員事務所、ホーチミン駐在員事務所、ソウル駐在員事務所

慧知旺食品商貿（上海）有限公司

愛品盟果業貿易（上海）有限公司

NTC Wismettac Singapore Pte.Ltd.

Ban Choon Marketing Pte. Ltd.

慧思味達日本食品有限公司

〈オセアニア〉

NTC Wismettac Australia Pty Ltd.

- Sydney Office、Melbourne Office、Perth Office、Brisbane Office

〈ヨーロッパ〉

Wismettac EMEA Holdings Ltd.

NTC Wismettac Europe B.V.

Wismettac Harro Foods Limited

SSP Konsumgüter TRADE & CONSULT GmbH

- Berlin Office

COMPTOIRS DES 3 CAPS SAS

- Comptoirs Oceaniques
- Tropic Fish

Sco-Fro Group Limited

株式の状況

発行可能株式総数	50,000,000株
発行済株式総数	14,353,140株
株主数	3,713名

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
多津巳産業株式会社	6,235	43.4
洲崎良朗	2,910	20.3
公益財団法人洲崎福祉財団	1,300	9.1
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	732	5.1
NORTHERN TRUST CO.(AVFC) RE FIDELITY FUNDS	348	2.4
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	308	2.1
GOVERNMENT OF NORWAY	300	2.1
RE FUND 107-CLIENT AC	134	0.9
SMBC日興証券株式会社	123	0.9
BNYM RE BNYMLB RE GPP CLIENT MONEY AND ASSETS AC	92	0.6

(注) 持株比率は、自己株式241株を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度	毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎事業年度末日の翌日から3か月以内
基準日	12月31日
剰余金の配当の基準日	中間配当 毎年 6月30日 期末配当 毎年12月31日
1単元の株式数	100株
取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
公告掲載方法	電子公告により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法によって行います。 公告掲載URL https://www.wismettac.com/ja/ir/e-announce.html

世界の食の架け橋として貢献

Wismettac (ウィズメタック) とは



「地球それ自体」と「Globalism」をイメージした2つの球体

- ・革新の「赤」+自然の「緑」
- ・「より健康で豊かな食生活へのあくなき挑戦の意思」

社名の「W」「M」「C」をモチーフとして造形化

【Wisdom】…西洋智

【Metta】…東洋智

(パーリ語: 優しさ/思いやり)

【Creativity】

…価値の創造力

西本Wismettacホールディングス株式会社

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町三丁目2番1号 日本橋室町三井タワー15階

Tel: 03-6870-2015 Fax: 03-6870-2016